

広報よもぎた

蓬田村ホームページ
<http://www.net.pref.aomori.jp/yomogita/>

11月号

No. 402

平成18年11月発行 通巻402号
 編集発行 蓬田村総務課企画班
 〒030-1211
 青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田字蓬田1-3
 TEL 0174-27-2111
 FAX 0174-27-3255

第33回東津軽郡老人福祉大会



表彰を受ける室谷さん

10月17日(火)、「創造と連帯の輪を広げて心豊かな21世紀

を！」をスローガンに第33回東津軽郡老人福祉大会がふるさと総合センターで行われました。

午前中は、「地域の元気と高齢者パワー」の演題で青森県立保健大学社会福祉学科の山内修助教授より講演があり、午後からは式典になり、坂本増吉東津軽郡老人クラブ会長より挨拶、村長より歓迎の言葉がありました。

その後、長年社会福祉に貢献された藤田英子さん(中沢)、村上江み子さん(長科)、村上富夫さん(蓬田)、室谷はるゑさん(蓬田)の4人の功績をたたえ、東津軽郡老人クラブ連合会会長表彰状が贈られました。



謝辞を述べる村上さん

秋季火防演習

10月22日(日)、蓬田村消防団(木戸鐵雄団長)は火災に対応できる態勢を整えるため、瀬辺地地区で火災が発生、付近に延焼

の恐れありと想定して秋季火防演習を行いました。

火災現場に到着した団員は、きびきびした動作で消化活動にあたり、ポンプ自動車の中継も手際よく行われ、日頃の訓練の成果を発揮していました。

その後、団員は分列行進を行い士気を高めました。

また、演習後は広瀬地区と高根地区の消化器の詰替えをし、各家庭にチラシを配布し、火災予防を呼びかけました。

蓬田村赤十字奉仕団研修会



炊き出し訓練中

10月19日(木)、蓬田村赤十字奉仕団と蓬田小学校の3年生がふるさと総合センターにおいて蓬田村赤十字奉仕団研修会を行いました。

最初に炊き出し訓練が行われ、子どもたちは初めての作業になれない手つきで取り組んでいました。

その後、日赤青森県支部の河田奉仕団指導講師の「赤十



傘松川柳同好会

子が置いた箱は家族の宝物
 巢立つ春箱に一杯夢を詰めて
 高卒の学歴入れた箱が発つ
 春ウララ平和を入れる箱を探す
 孫にやる箱だけ大きいプレゼント

清乃 藤久 啓子 蓬石 年栄

貯金箱貯めたつもりがいつも空
 きつちりと合って夫婦の軽い箱
 箱いっぱい詰めた思い出あけて見る
 折半は出来ないだろう玉手箱
 下駄箱も嫁に来てから五十年

国代 勝子 久子 富栄 絹枝

子ども会廃品回収

字ってなあに」の講話とアニメ「ひるがえれ赤十字の旗」(三上剛太郎物語)のビデオ鑑賞がありました。

午後は、子ども達より感想発表があり、それぞれ感じたことを述べ、続いて小野富美子村奉仕団委員長より挨拶がありました。

最後に、日赤青森県支部の丹藤奉仕団指導講師より研修会の講評があり、研修会は閉会しました。



河田奉仕団指導講師による講演



10月29日(日)、子ども会の廃品回収が行われました。

各自自治会の子ども達と父兄が集まり、各家庭から出された古新聞、古雑誌、空ビンなどを回収し、ふるさと総合センターに運びました。

子ども達は駐車場いっばいに集められた廃品を疲れたい表情も見せず、一生懸命分別し廃品を運搬車に積み込んでいました。

お知らせ

情報局

指名手配犯人の発見・ 検挙にご協力を!

全国の警察から殺人、強盗等の凶悪事件等で指名手配されている犯人は多数おりますが、これらの犯人は再び犯行を繰り返すおそれがあるため、早期に検挙しなければなりません。

警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定して、11月中旬に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところであります。

しかし、指名手配犯人の発見に向けた各種捜査活動には、村民のみなさんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報など、どんな些細なことでも結構ですので、警察または駐在所に通報していただくようお願いいたします。

外ヶ浜警察署（または蓬田駐在所）
0174(22)2211

国民健康保険に加入しているみなさんへ「出産育児一時金等の改正」についてお知らせ

平成18年10月1日以降に出産した被保険者については、出産育児一時金が一児につき、30万円から35万円になりました。

出産育児一時金の受取代理制度の導入については、平成

18年11月から実施します。

出産育児一時金の受取代理制度とは、出産前に一時金を保険者（蓬田村）に請求することにより、医療機関等が被保険者に代わって出産育児一時金を受け取ることができ、被保険者が医療機関等の窓口において出産費用を支払う負担を軽減することを目的とします。

○この受取代理制度は出産予定日の1ヶ月前から手続きができます。

○医療機関等の都合により、この制度を利用できないこともありますので、「了解」ください。

○最初の手続きの際は、「母子手帳」「国民健康保険証」「印鑑」「支給先金融機関の通帳」を持って住民生活課国保係までお越しください。

戸籍の窓口

人口と世帯数

10月31日 現在	前月比
総人口 3,436 人 (-8)	
男 1,618 人 (-4)	
女 1,818 人 (-4)	
世帯数 1,137 戸 (-1)	

10月受付分

お誕生おめでとうございます

稲葉 翼 美 男	はやて風 恵 美 男
小鹿 昭育 義子 男	ひろ寛 昭育 義子 男
八幡 寿富 一美 女	ほの星 寿富 一美 女

おくやみ申し上げます

青木 きよ (阿弥陀川 82歳)
八戸 サツコ (阿弥陀川 75歳)
田中 秋實 (郷 沢 73歳)

お詫びと訂正

7月11月号で誤りありましたので訂正してお詫びいたします。

▼「お誕生おめでとうございます」
坂本龍登くん
正 三男 誤 長女

▼「おくやみ申し上げます」
正 田中まさ 誤 田中マサ

お詫びと訂正

川柳特集号の題「卒業」が3月の作品のため、天位を除き前年の学年になっています。

また、佳作の坂本夏は坂本夏美に訂正してお詫びいたします。

お詫び

川柳は575の17音で作るため、偶然同じ句ができてしまう可能性が高い表現形式です。

同じ句ができた場合、先に発表された句が認められ後の句は認められません。

このことは、作者も選者も常に気をつけていなければいけないことです。

ところが、本紙4・5・6合併号で発表した「空（間違っ「桜」という題になっています）」天位の3年清水梨央さんの句「ほしぞらにおおきなゆめをさけんだよ」と全く同じ句を次に発行された児童川柳特集号「秋」の天位として選んでしまいました。

選者として初歩的なミスであったことを素直に認めここにお詫び申し上げます。

八戸むさし

題「家族」

おかじょうき川柳社
八戸むさしさん

選評

たくさんのお句を応募ありがとう。今回は「家族は大事」とか「家族は宝物」という句がいろいろありました。自分と家族のことをもっと具体的に書いて欲しいなあ。

天位：巧真君の句の作り方は実に巧妙です。本当は妹よりもおじいちゃんを好きなのに、妹を句の中に登場させて自分は句に登場しません。でも、なかよし兄妹なかよし家族の様子がびんびん伝わってきます。

地位：今回はいつもより沢山の句をいただきましたが、動物を自分の家族だと書いているのはさやさんだけでした。いつもそう思っているから書けた句だと思えます。いいなあ。

人位：こんな素直な句にしばらく出会っていません。同じような考え方の句が数句ありましたが、真っ直ぐ心に伝わってきたのがるみさんの句でした。

児童川柳

ペンシル 97



天位 5年 木戸巧真くん

いもうこのだいすきなひとおじいちゃん

- ☆地位 犬のらいわたしのだいじなかくぞくです
- ☆人位 おとうさんあそんでくれてありがとう
- 五客 あさこはんかぞくそろうてたべようよ
- かぞくたちみんなちがってみんないい
- かぞくはねわたしをまもるかみさまだ
- げんかんに入ると家族がまっていた
- にちようびかぞくみんなでおひるんだ
- かぞくにはおせわになつておひるんだ
- 佳作 家族はね私の心をとすんだ
- かぞくにはにているひとがいるよねえ
- おとな五人子どもはちなんだいかぞく
- おかあさんうんどうしろよふとりすぎ
- おかあさんおこるとこわいおにだから
- おとうさんさけのみすぎてふつかよい
- せいっぱいせわしてくれるおかあさん
- おかあさんいつもごはんをありがとう
- にぎやかだみんなわいわいかぞくだよ
- タご飯テーブルかこむ笑い声
- おかあさんいつもたいへんつたうよ

- 1年 福井雄大
- 2年 清水康輝
- 3年 工藤光彦
- 3年 中村晃平
- 4年 坂本智
- 2年 青木駿人
- 4年 砂田佳菜
- 6年 中村杏奈
- 1年 吉田小雪
- 2年 坂本紗弥
- 1年 伊瀬谷るみ
- 3年 高田ひより
- 3年 太田隆一
- 3年 吉田小夏
- 6年 坂本夏美
- 4年 坂本伸二
- 4年 津嶋真穂
- 6年 細谷樹里
- 4年 蝦名えりか